

平成 28 年 12 月 2 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 東京都立日比谷高等学校 小室 孝志
2. 講師氏名: Dr. Luca Schweighauser
3. 同行者氏名: 小鷲 智理 様
4. 実施日時: 平成 28 年 11 月 25 日 (金) 15:30 ~ 17 :00
5. 参加生徒: 1年生 8 人、 2 年生 11人、 ___年生 ___人 (合計 19人)
備考: 普通科の生徒
6. 講演題目: (英文) From Dyes to Machienes
- A Brief History of Modern Organic Chemistry -
(和文) 染料から分子機械 - 現代有機化学の歴史の概観 -
7. 講演概要:

初めに、美しい自然に囲まれた母校スイスの紹介をして頂くとともに、自己紹介として御自身の経歴と研究者生活についてお話を頂きました。その後、化学の基礎の話から始まり染料を題材にして、生徒の興味をを引き出す実験を代表の生徒とともに行って頂き、後半は有機化学の話から最先端の今年のノーベル化学賞の内容である分子機械の話について触れて頂くなど、盛りだくさんの内容でパワーポイントを使って、わかりやすくお話を頂きました。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 70分 質疑応答時間 20分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
パワーポイントとプロジェクターを使用した講演及び、演示実験
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
講演内容の難しい箇所について逐次、同行者による日本語による説明
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
事前に講師より講演内容の要約(英文)を送って頂き、生徒に知らせて予習しておくよう指示しておきました。
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: 当日は、数学の試験が臨時に入り、参加予定の生徒のかなりが参加できない状況で、申し訳けなかったと思っています。